

(表紙)

社会資本総合整備計画

競馬場跡地整備地区における地震に強いまちづくり(防災・安全)

第1回変更

福山市

平成31年1月22日

交付金の執行状況

(単位:百万円)

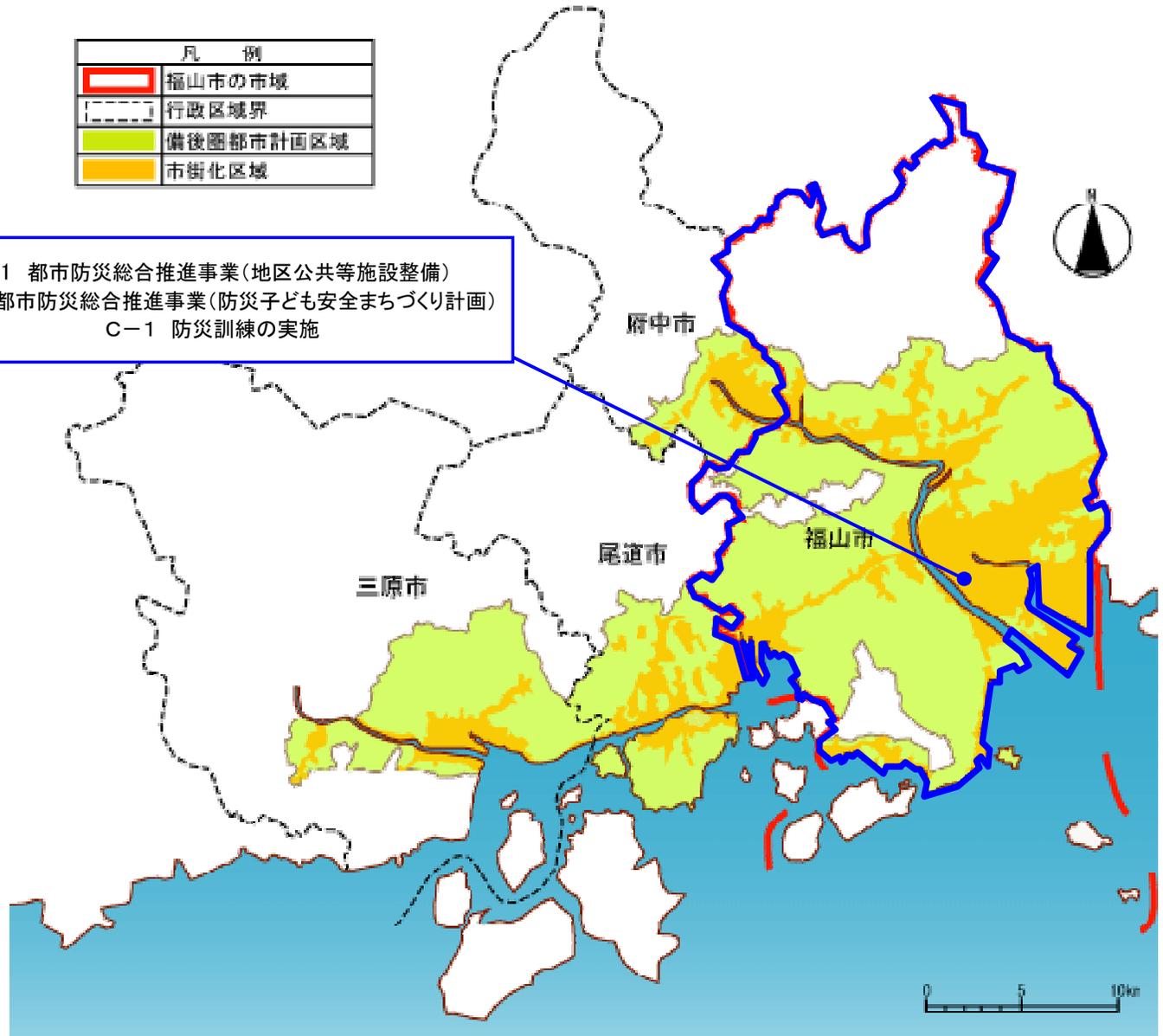
	H30	H31	H32	H33	H34
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	競馬場跡地整備地区における地震に強いまちづくり（防災・安全）		
計画の期間	平成30年度 ～ 平成31年度（2年間）	交付対象	福山市

凡 例	
	福山市の市域
	行政区域界
	備後圏都市計画区域
	市街化区域

A-1 都市防災総合推進事業(地区公共等施設整備)
 B-1 都市防災総合推進事業(防災子ども安全まちづくり計画)
 C-1 防災訓練の実施



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：競馬場跡地整備地区における地震に強いまちづくり(防災・安全) 事業主体名：福山市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合性	
1)上位計画等との整合性が確保している。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえた目標の設定がされている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標及び事業内容の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1)継続的な整備が見込まれる。	○
2)新規の施設整備を行う場合、実施の確実性が高い。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○